

# 豊後大野

# なつかし川紀行

すべては九州山地の最高峰、  
祖母・傾山系から湧き出る一滴の水から始まる。  
幾筋もの水の流れは、やがて小さな川となり、  
谷を刻み、激流へ――。  
緑深い山々を流れ下るころには、  
悠々とした大きな川の流れに変わり、  
そこには清流・大野川が広がる。

広大な大地を潤し、豊かな実りを与え、  
生きるものすべてに命を与える母なる源流。  
そこに暮らす人々は、  
果てしなく長い歴史と美しい自然の恩恵に包まれながら、  
今も日々の営みを続けている。

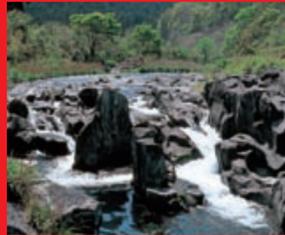
川の流れに身をまかせて、心ゆくまま、気のむくまま。  
豊かな豊後大野のふところに飛び込めば、きつと心が安らぎ、  
生き生きとした自分に出会えるだろう。



奥嶽川



虹澗橋



白山渓谷

## 交通アクセス



## お問い合わせ

 豊後大野市役所

〒879-7198 豊後大野市三重町市場1200番地  
TEL：0974-22-1001 FAX：0974-22-1426

日本の滝百選

## 原尻の滝

幅120m、高さ20mの雄大な滝は、9万年前に堆積した溶結凝灰岩が削られてできたといわれる。「東洋のナイアガラ」の異名を持ち、勢いよく落ちる水の様子を間近に眺めることができる。

# 豊後大野の生命の源 母なる源流 大野川を旅して

豊後大野には、大野川水系の美しい清流が至るところに広がっている。流域にはさまざまな動植物が生息し、発達した石仏文化により、数多くの仏教遺跡、伝統芸能が残されている。ちょっと足を止めて、豊かな自然や歴史・文化に触れてみよう。川のある風景や里山に広がる景観が、あなたの旅に豊かさをもたらすだろう。



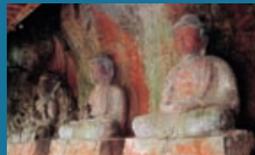
**沈望の滝** (国登録記念物)  
北画の大家・雪舟の描いた水墨画「鎮田深図」のモデルとして有名で、幅110m、高さ20mの雄滝と幅20m、高さ18mの雌滝からなる。遊歩道が整備されており、四季折々の表情を見せる滝周辺の自然が魅力的。



**編蝠の滝** (国登録記念物)  
高さ約10m、幅約120mの馬蹄形をした絶壁を、2筋の滝が流れ落ちる様子は壮観。滝の上から見たとコウモリが羽を広げた姿に見えることから、この名が付いたといわれている。



**内内戸の景**  
豊後大野のゆったりとした農村風景が広がる、豊後大野を代表する景勝地。



**菅尾石仏** (国指定重要文化財)  
5体の磨崖仏は精巧な技法で彫られ、鮮やかな色彩が目目を引く。



**虹瀧橋**  
国指定重要文化財、日本百名橋に指定されている石造アーチ橋。



**犬江金峽**  
大野川の雄大な流れと、季節ごとの美しい風景を見ることができ景勝地。



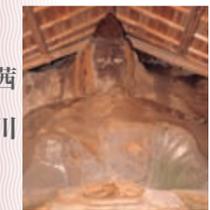
**どんご釣り大会**  
毎年「子どもの日」に犬飼大橋下流一帯で開かれ、家族連れでにぎわう。



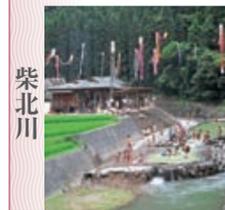
**しだれ桜**  
光林寺の境内に立つ樹齢約300年のしだれ桜は、春にピンクの小さな花をつける。



**ヤナ場**  
清流に架けられるアユのヤナ場は、時期になるとアユやフナがとれる。



**大迫磨崖仏**  
高さが3mを超える巨像。古来より牛神として信仰され、近くの笹を牛に食べさせるという病気を癒すという不思議な言い伝えがある。



**ふるさと体験村**  
2種類の河川プールがあり、気軽に水に親しむことができる。古代生活が疑似体験できる竪穴式住居もあり。



**ふると体験村**  
2種類の河川プールがあり、気軽に水に親しむことができる。古代生活が疑似体験できる竪穴式住居もあり。



**木下磨崖仏**  
10体の座像は、肉厚な彫り方が特徴。その辺りには禅堂「吉祥庵」があったと伝えられている。



**師田原ダム**  
湖畔には約1,000本の桜とツツジが植えられており、8月には「しだれ湖湖面火まつり」が行われる。

## 緒方川

緒方平野の中心を流れ、昔から人々の暮らしと密接に結びついている緒方川。現存する石橋も生活道路として大切に使われている。

- 1 俵楽の郷伝承体験館 約5分
- 2 道の駅原尻の滝・原尻の滝 約2分
- 3 原尻橋 約30分
- 4 用作公園 約5分
- 5 普光寺磨崖仏



**俵楽の郷伝承体験館**  
神楽や獅子舞、白熊など、緒方町に残る農村文化と郷土芸能に関する資料を展示。実際に太鼓などを叩く体験もできる。



**原尻橋**

堂々とした姿が美しい五連アーチの石橋。原尻の滝のすぐ上流に架かり、今も地域の生活には欠かせない存在となっている。



**普光寺磨崖仏**

県内最大の高さを誇る、11.3mの磨崖仏。両脇に童子を従えた不動明王の表情はおおらかに、ユーモラス。

**用作公園**

江戸時代、岡藩主が家老の中川平右衛門長伸に与えた別荘地で、500本を超える紅葉樹が四方に植えられている。紅葉の時期にはライトアップされ、池に映し出される幻想的な光景を楽しむことができる。



**緒方井路**

「緒方五千石」の米どころ、緒方平野を支える井路。今なお農村の原風景が残り、井路沿いの散策は、この地域独特の風情が感じられる。



**川越し祭り**

締め込み姿の男衆が、水しぶきを上げて緒方川を一気に渡る様子は勇壮。

**小松明火祭り**

13,000本の松明の灯りで、広大な緒方平野が幻想的なムードに包まれる。

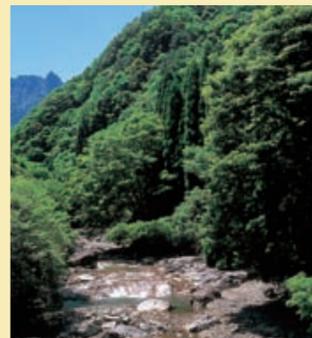
## 奥岳川

祖母・傾山系を源流とし、九州でも屈指の清流といわれる奥岳川。深い渓谷を流れ、ボートでの川下りやラフティングが楽しめる。

- 1 道の駅きよかわ 約10分
- 2 宝生寺 約15分
- 3 出會橋・轟橋 約20分
- 4 滞泊峡 約55分
- 5 川上渓谷



**滞泊峡**  
奥岳川の上中流域にあり、圧巻の断崖が連なる。いくつもの入渓ポイントがある。



**井崎河川公園**

キャンプ場  
ツリー型バンガローや大人数用のログハウスがあり、川遊びもできる。

**出會橋・轟橋**

自然の中にたたずむ出會橋と轟橋は、アーチの両端を結ぶ径間が全国第1位と2位。

**イベント**

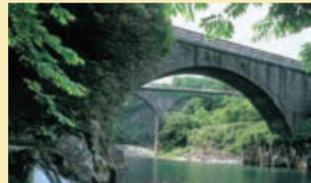


**御嶽流神楽大会**

国の重要無形民俗文化財に指定された御嶽流神楽の他、県内外から神楽が一堂に会し、本格的な舞を披露する。遠方からも多くの神楽ファンが訪れる。

**川上渓谷**

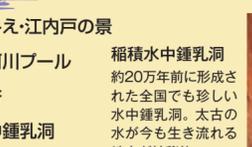
祖母山系の中で最も美しい渓谷といわれ、「森林浴の森100選」や「豊の国名水15選」にも選ばれている。新緑、紅葉、露氷など、四季折々の自然の表情が楽しめる。



## 中津無礼川・奥畑川

- 1 道の駅みえ・江内戸の景 約45分
- 2 白山川河川プール 約10分
- 3 白山渓谷 約10分
- 4 稲積水中鍾乳洞

大野川の上流にあたり、手つかずの自然がそのまま残されている清流。水がとても澄んでいるためゲンジボタルの生息地となっている。



**白山川河川プール**

白山川を利用した天然のプールは、浅いため小さな子どもも遊べる。下流はスリルを味わえる岩場がある。



**稲積水中鍾乳洞**

約20万年前に形成された全国でも珍しい水中鍾乳洞。太古の水が今も生き流れる地底が神秘的。

**白山渓谷**

落差7mの「鮎返し」の滝」と落差30mの「鹿落しの滝」がある。奇岩に富んだ渓谷。原生林などの自然が残り、初夏にはホテルの乱舞も見られる。

**イベント**



**らいでん祭り**

夏の暑さを吹き飛ばす勇壮な夏祭り。鮮やかな山車が、華麗に町を練り歩きます。

## イベント情報

3月下旬	真名野長者祭り(三重)
4月第1日曜	御嶽流神楽大会(清川)
4月第1土~第3日曜	チュウリップフェスタ(緒方)
4月中旬~下旬	えはしほたん桜祭り(大野)
4月29日	傾山山開き(豊後大野)
5月3日	祖母山山開き(豊後大野)
5月5日	犬飼名物どんご釣り大会(犬飼)
5月5日	大野川子どもふれあいどんご釣り大会(千歳)
5月下旬~6月上旬	常忠寺のショウブ祭り(大野町)

6月上旬	名水白山川ホルタル祭り(三重)
6月中旬	大辻公園あじさい鑑賞祭(三重)
7月最終日曜	きよかわ川あそびフェスタ(清川)
8月13日	らいでん祭り(三重)
8月14日	小松明火祭り(緒方)
8月中旬	しだはら湖面火まつり(大野)
8月15日	名水しぶきあげ大会(三重)
8月中旬	三重町納涼花火大会(三重)
8月下旬	菅尾石仏火まつり(三重)
8月下旬	豊後犬飼大野川フェスティバル(犬飼)

9月23日	緒方五千石祭(緒方)
10月下旬	雪舟祭り(大野)
10月下旬	御嶽流夜神楽(清川)
11月上旬~中旬	用作公園もみじ祭り(朝地)
11月上旬	清川「彩」宝生寺の秋(清川)
旧暦10月15日直近の土日	緒方三社川越し祭り(緒方)

12月第1日曜	柴山八幡社ようたん祭り(千歳)
1月1日	三ノ岳元旦祭(犬飼)
2月中旬	どんご焼き(大野)

茜川

柴北川

十時川